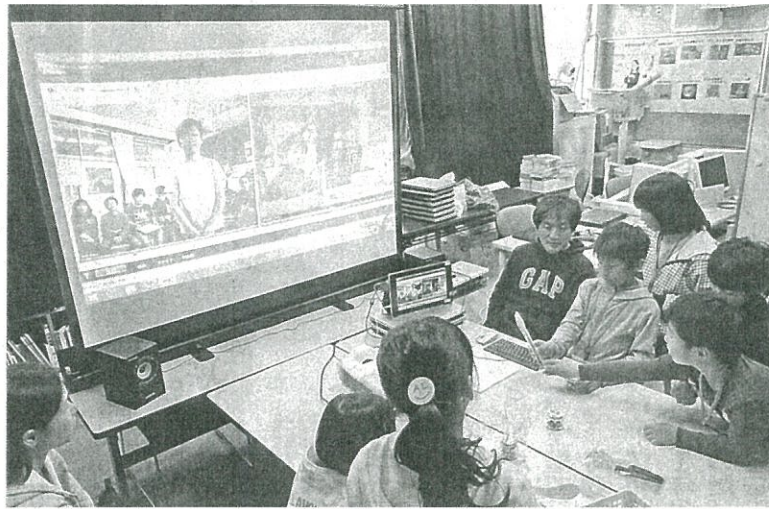


## 初のテレビ会議 互いの商品紹介

亀岡・西別院小×左京・静原小 起業家教育、交流深める



カメラの前で、商品を説明をする西別院小の児童たち  
(亀岡市西別院町・西別院小)

児童が商品開発などを行う起業家教育に取り組む亀岡市西別院町の西別院小と、京都市左京区

の静原小が、30日、初のテレビ会議を行い、お互いの商品を紹介した。慣れないカメラに最初は

照れくさそうだったが、質問し合い交流を深めた。

両校は、児童が模擬会社を作り、商品開発や販売を行う授業を行っている。山間部であり、全校児童が20人未満と、条件が似ていることから、起業家教育を支援するNPO法人アントレプレナーシップ開発センター(京都市)が企画した。

西別院小の4～6年生7人は、プロジェクトに姿を映し、農園で自ら育てた米や野菜、竹炭製のマドラーなどの商品を紹介した。静原小の児童からは、「農園の面積は」「苦労したことは」などと活発な質問が出ていた。(藤松奈美)